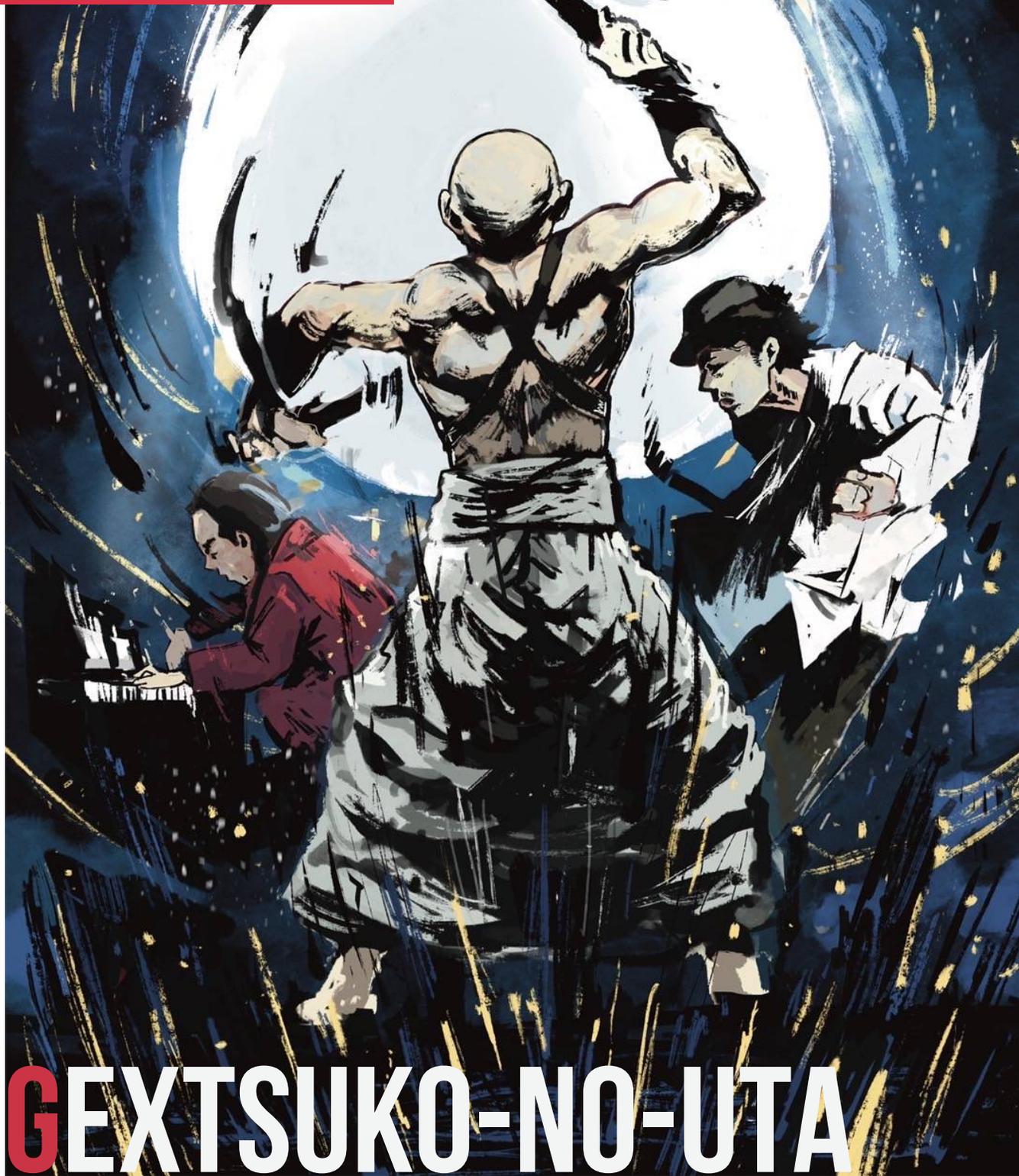


クラシック×和太鼓×ジャズ

撃鼓の歌

筑紫珠楽 博多金獅子太鼓 公演



GEXTSUKO-NO-UTA

DENKI BUILDING MIRAI HALL

illustration : ロンザエモン
電気ビルみらいホール

11.24 Thu. 2022 19:00-

SYURAKU CHIKUSHI / DAISUKE IWASAKI (PF) / YUJI URAGAMI (TAP)

¥6,800 90min

福岡無形文化財指定「筑前博多独楽」二十代当主であり、和太鼓奏者としても14力国で公演してきた三代目筑紫珠楽が25周年公演を終え新たな作品に挑戦。ピアノ、バイオリン、タップ、ジャンベなどの洋楽器とコラボレーションした作品になります。

文化庁「ARTS for the future! 2」補助対象事業

主催：HAKATAKOMA INC. 制作：SOUTHPOINT INC. 協力：合同会社 丞

ARTS for the future! 2

TOP クラスのミュージシャンと 和太鼓の饗宴作品

ミュージックエンターテインメント作品

博多金獅子太鼓（筑紫珠楽）が創作した
最新作を世界へ発信

クラシック×和太鼓×ジャズ

和太鼓 筑紫 珠楽



福岡県無形文化財指定「筑前博多独楽」二十代当主であり、博多金獅子太鼓奏者。アメリカ準国家機関ジョンFケネディセンター、ルベンダリオ等の各国主催特別招待公演も数多く出演し、高評価を受けている。国内でも吉田兄弟、岸谷五朗等、著名人からのオファーも多く、共演も多数。

ピアノ 岩崎 大輔



世界的権威のある音楽院、パークリー音楽院に留学。帰国後、国内外のトッププレイヤー達と共演してきた実力とジャズだけではなくジャンルレスな音楽性は評価が高い。様々なジャンルのアーティストのプロデュース、映画、舞台の音楽も手がけている。2008年福岡市文化賞受賞。

タップダンス 浦上 雄次



世界レベルのタップダンサー。北野武作品『座頭市』を含め多くの作品に出演。彼の足音は床を含めて空間を楽器にしてしまう。2019年タップダンススタジオ「足音」をオープン。北陸を拠点に様々なアーティストとコラボレーションを展開。国内外でタップダンスの普及に務めている。

チェロ 石原 まり



2015年九州交響楽団に入団。アジアユースオーケストラ（AYO）、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトXV、アフィニス夏の音楽祭等に参加。2022年退団後、福岡を拠点に活動中。

トランペット 窪 みさと



大学進学後、ジャズを学び始める。2019年Seiko Summer Jazz Campに参加し、Special Recognition Awardを受賞。現在、福岡を中心に活動中。

パーカッション 宮本 香緒理



大学でクラシックを学ぶ中、和太鼓をはじめ世界の民族音楽に興味を持つ。卒業後、打楽器奏者として多くの演奏会に参加。様々なジャンルで広島を中心に活動を展開している。

ウッドベース 赤松 貴文



大学在学中にジャズベースを始める。九州のジャズスポットやライブハウスにて精力的に活動する傍ら、ロックやポップスのレコーディングにも参加している。

ジャンベ 池田 正博



世界を放浪し、異国の音楽文化に触れ、アフリカの太鼓「ジャンベ」に出会う。多くのアーティストとの共演やレコーディングに参加。オリジナル楽曲を中心に各地で活躍中。

撃鼓の歌とは

平和を喜び、腹鼓を打ち地面を足で踏み鳴らす様を見て太平を喜ぶ事を「撃壤の歌」と言います。現状は世界に多くの涙が溢れています。この作品は太鼓を打ち音楽の力を祈りに変え創作するものです。

～筑紫珠楽～

日 時 11月24日(木) 19:00 開演
会場 電気ビルみらいホール
演出 筑紫珠楽、満田和哉
音楽監修 岩崎大輔
上演時間 約90分
料金 全席指定 6,800円 ※未就学児入場不可
予約 チケットぴあ Pコード 228-428
https://t.pia.jp/
お問い合わせ (株)サウスポイント Tel : 092-402-2271



福岡県福岡市中央区渡辺通2-1-8 2 電気ビル共創館4F

福岡市営地下鉄七隈線「渡辺通駅」直結
西鉄天神大牟田線「薬院駅」から徒歩7分